

社協だより

第20号

鹿野地区社会福祉協議会

「ふたつの寿命・・・」

鹿野地区社会福祉協議会 会長 小池 敏 夫

今年度の活動も、お蔭様をもちまして計画に沿った取り組みができたと考えています。これも会員の皆様、諸団体の方々のご協力とお力添えのたまものと心より厚く感謝申し上げます。

ご存知のとおり福祉に関連する様々な情報が、日々もたらされております。その中に福祉活動の根幹となる「データ」は何か。その手掛かりが、「平均寿命」と「健康寿命」の二つの寿命にあるのではと考えました。

「平均寿命」は、その年に生まれた赤ちゃんが何歳まで生きられるかを推計したものと定義されています。平成28年生まれの場合は、男性80.98歳で女性は87.14歳となっています。一方「健康寿命」は、医療や介護などに依存せず自立して生活ができる生存期間と定義されています。平成28年生まれの場合は、男性72.14歳で女性は74.79歳となっています。

自立した生活を送れる期間の健康寿命が、平均寿命より短いことは明らかです。男性で8.84歳、女性で12.35歳の差があります。この差が拡大しつつあり、残念ながら世界のトップとなっています。自立した生活ができなくなるこの約10年間をどうするかが、老後の大きな課題となってきます。

2000年にWHOが健康寿命を提唱して以来、この健康寿命を延ばすために、どう取り組むのかが世界で問われています。この「延ばす」取り組みこそが、要介護や寝たきりになる「リスクの期間」の短縮につながると言われます。そして、「食と睡眠の改善」「運動や外出」「談話や交流」など取り組みの方向も示されてきています。

地区社協としては、健康寿命を延ばし、リスクの期間を減らすための方策の重点を「談話や交流」に置きたいと考えています。特に、各町内で取り組んでいただいている「サロン活動」を中心にすえ、福祉部員の皆さんと情報交換を深め合いながらより良い「つどいの場」にしていきたいと考えています。

16町内からの16名、民生児童委員協議会から1名、日赤鹿野奉仕団から1名の計18名の理事が、話し合いを大切に共通理解を図り、今後とも着実に取り組んでいきたいと考えています。

今後とも、さらなるご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

● 構成町内会名 (16町内会)

鹿野町内会	砂押地区振興会	土手内若葉町内会	緑ヶ丘第四町内会
北矢流町内会	鹿野ヶ丘町内会	緑ヶ丘第一町内会	緑ヶ丘緑町内会
南矢流親睦会	鹿野前親交会	緑ヶ丘第二町内会	緑ヶ丘東町内会
二ツ沢町内会	土手内親睦会	緑ヶ丘第三町内会	畑崎親和会

社協ってなに？

社協（社会福祉協議会）は住民のみなさんと一緒に、福祉のまちづくりに取り組んでいる社会福祉法人です。

鹿野復興公営住宅支援の5年間の歩み

鹿野町内会 副会長 布施 俊 夫

《2014年(平成26年)》

1月に「鹿野復興公営住宅支援者連絡会議」が設立。入居者が地域に早くなじみ、安心して暮らせるように鹿野地区連合町内会など地域の各種団体が参加し行政の協力を得ながら活動を進めていった。7月末からの入居開始に向け、ウエルカムマップ等を作成・配布し入居者の方々から大変喜ばれた。10月には第一回交流会（いも煮会）として、入居者の顔合わせ会を行い住宅の参加者47人と支援者の計78人が集い、楽しく盛大に行うことができた。12月には、第二回交流会（クリスマス会）を行い次第に、住民組織作りに取り組んでいった。

《2015年(平成27年)》

1月に鹿野復興公営住宅の住民総会を開催、世話人11人を選出し鹿野町内会に加入することを決めた。4月には、正式に鹿野町内会11班として承認された。その間、2月・3月にも茶話会などを行い、交流を深めていった。5月には、待望の鹿野復興公営住宅集会所（鹿野会館）が完成した。以後、この会館を拠点にしながら活動を進めていくことになる。9月には、残暑祭り（参加者140人）12月には、クリスマス交流会（参加者100名）などを行った。

《2016年(平成28年)》

4月には、鹿野カラオケ愛好会が結成。この頃から入居者による自主的な活動が活発になってきた。9月の残暑祭り（参加者192人）10月いも煮会（参加者92人）12月クリスマス会（175人）の各行事は、11班の方が中心になり、地域への感謝の思いを込めて行ってくれた。

《2017年(平成29年)》

町内会主催（含む11班）で大きな行事として9月残暑祭り、10月いも煮会、12月クリスマス会を行い、いずれも150人を超える参加者が募った。

《2018年(平成30年)》

地域に大分定着してきたので、10月のいも煮会と12月のクリスマスコンサートの2回に減らして行った。早いもので5年が経過したが、更に絆を深めながら笑顔が絶えない鹿野町内会にしていきたいと思っている。

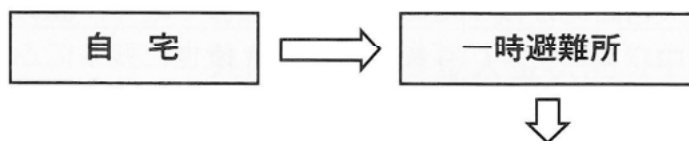


さあ、どうする!!
どこに避難する!!



避難所マニュアルにより、各町内会の避難先が決まっていますが、町内会により対応が異なる場合があります。どこに避難するのかを確かめておきましょう。

避難所の町内会名は、鹿野地区社会福祉協議会を構成する16町内会名を記載しました。ここに記載されていない町内会は、自分が所属する町内会におたずねして下さい。



指定避難所 長町中学校	指定避難所 鹿野小学校	指定避難所 長町南小学校	指定避難所 芦ノ口小学校
鹿野町内会 鹿野前親交会 緑ヶ丘東町内会 北矢流町内会 二ツ沢町内会	鹿野町内会 畑崎親和会 緑ヶ丘緑町内会 緑ヶ丘第四町内会 緑ヶ丘第三町内会 緑ヶ丘第二町内会 緑ヶ丘第一町内会 鹿野ヶ丘町内会 砂押地区振興会 土手内親睦会	南矢流親睦会	畑崎親和会 土手内若葉町内会

指定避難所：仙台市の小・中学校で町内会及び帰宅困難者など、不特定多数の避難者を受け入れします。

一時避難所：各町内会が指定した場所です。

補助避難所：がんばる避難所のない町内会及びがんばる避難所に収容しきれない避難者を受け入れします。

がんばる避難所：町内会の集会所で、その町内会の避難者を受け入れします。

新しい公園をみんなでつくろう 《緑ヶ丘四丁目公園整備事業》

緑ヶ丘第四町内会 会長 松村 光 治

3月11日で東日本大震災から8年の歳月が経ちました。未曾有の災害の恐怖と不安の日々はまだ生々しく記憶に残っています。189世帯の住民のうち、85世帯の皆様が鹿野復興住宅やその他に移転を余儀なくされました。緑ヶ丘という名のとおり、緑豊かな四季折々の花が咲き、野鳥や昆虫などが飛び交う、自然豊かな地域です。震災後は、それぞれの生活の痕跡もなく、荒涼とした災害跡地が残ったのです。内陸部で唯一、国の防災集団移転促進事業の対象になり、仙台市が買い上げ、「災害の記憶を後世に残すにふさわしい跡地利用を」と提案があり、仙台市の宅地調整課と協議。まちづくり専門家派遣制度を利用して、近隣の町内会や被災者の会と協力して「緑ヶ丘四丁目公園まちづくり委員会」を組織し、まちづくり専門家の遠藤智栄先生の指導のもと、28年1月から3月に4回のワークショップを開催。毎回、30名から40名の参加者があり、緑ヶ丘の歴史や自然・環境の知識を共有し、どういう公園にしたいのか。特に子供さんの参加が重要で、ワイワイ言いながら、子供ならではの意見や要望で偏った意見を防ぐ意味でも貴重な会議でした。

「震災の記憶を後世に伝える公園・緑地」の基本構想に纏めました。当初、跡地をどのように活用するか、町内会でアンケート調査し、協議しましたが、公園が出来ればうさくでしょうがない。公園内の道路の一部廃止は生活道路で大変不便になり絶対反対だ。震災の影響で財産価値が下がった。その対策が最優先ではないか。町内会主導では話は纏らない。有志を募り跡地利用の専門家チームを作り活動したいといった意見まで飛び出し、町内会の分裂の危機までありました。どんな意見や主張が出てても町内会で反目しあわない、後にしこりを残さない様に心掛けました。31年4月開園の予定で業者の選定、入札が行われてきましたが、資材・人材の不足、度重なる入札の不調で工事は延びています。しかし、新年度より再開。約2haの公園は、お祭り広場やボール遊びの出来る多目的広場を作り、子供さんやお年寄りの憩いの広場が目標です。花見が楽しめる桜並木や傾斜地にゆったりとして遊歩道を作り、公園が一望できるあずまやを作る予定です。カブトムシやクワガタの昆虫採集の出来るクヌギやくるみを植え、子供さんが楽しく安心して遊べれば、若い夫婦や住民が増えて行くのではと期待しています。

社会福祉協議会会費納入状況（平成30年度）

（単位：人、円）

町内会名	人数	金 額	町内会名	人数	金 額
一ツ沢町内会	87	34,800	土手内若葉町内会	371	147,900
鹿野町内会	580	285,000	畑 埸 親 和 会	133	53,800
鹿野前町内会	32	12,800	緑ヶ丘第一町内会	143	57,200
北矢流町内会	148	59,200	緑ヶ丘第二町内会	94	37,600
南矢流町内会	40	16,000	緑ヶ丘第三町内会	90	36,000
砂押地区親睦会	306	135,200	緑ヶ丘緑町内会	140	56,000
鹿野ヶ丘町内会	90	36,000	緑ヶ丘第四町内会	95	38,000
土手内親睦会	71	28,400	緑ヶ丘東町内会	135	54,000
合計（16町内会）				2,555	1,087,900

共同募金寄付金入金状況（平成30年度）

町内会名	人数	金 額	町内会名	人数	金 額
二ツ沢町内会	95	26,400	土手内若葉町内会	371	184,000
鹿野町内会	566	281,000	畑 埸 親 和 会	139	69,100
鹿野前町内会	30	15,000	緑ヶ丘第一町内会	143	71,500
北矢流町内会	144	72,000	緑ヶ丘第二町内会	58	28,500
南矢流町内会	51	25,500	緑ヶ丘第三町内会	82	36,200
砂押地区親睦会	302	158,700	緑ヶ丘緑町内会	139	69,500
鹿野ヶ丘町内会	86	43,000	緑ヶ丘第四町内会	95	47,500
土手内親睦会	71	35,500	緑ヶ丘東町内会	134	67,000
合計（16町内会）				2,506	1,230,400

区民祭りパネル展



10月21日（日）長町「杜のひろば」にて太白区区民祭りが開催されました。太白区社会福祉協議会の企画が多くあり、鹿野社会福祉協議会も「パネル展」で参加しました。年間の行事を示す写真を展示しました。たくさんの来場者に見ていただきました。祭りのあと区役所1階ロビーに（10月29日～11月2日まで）展示され、区役所を訪れた皆さんに見ていただきました。

1年の歩み

平成30年度活動記録

◆通常評議員会 5月19日(日)

◆研修会

・「小地域福祉ネットワーク活動報告
について」 9月15日(土)

仙台市社会福祉協議会 太白区事務所
主任 大久保 環

・移動研修会 11月16日(金)

茂庭浄水場 → 茂庭荘 → 秋保ビレッジ → 仙台市天文台

◆赤い羽根共同募金運動街頭募金 10月1日(月)

◆パネル展 区民祭り杜の広場 10月21日(日)

太白区役所 1階ロビー 10月29日(月)～11月2日(金)

◆ふれあい軽食会(社協・日赤奉仕団・民児協 共催)

開催日	会 場	参加人数	開催日	会 場	参加人数
10月27日	ニツ沢町内会館	18 名	10月26日	緑ヶ丘コミュニティセンター	71 名
11月11日	東特エステート(株)	26 名	11月20日	砂押会館	26 名
11月13日	土手内若葉集会所	43 名	合 計		184 名

◆常任理事会

① 6月1日(金) ② 8月4日(土)

③ 9月15日(土) ④ 10月6日(土)

⑤ 1月19日(土) ⑥ 3月16日(土)

◆理事会

① 6月16日(土) ② 8月25日(土)

③ 9月22日(土) ④ 10月13日(土)

⑤ 1月19日(土) ⑥ 3月23日(土)



〈移動研修会〉



〈ふれあい軽食会〉